

帝王切開術  
ID 0

患者様用CP  
氏名 0

診断名( )  
0才

主治医 0

入院診療計画書  
担当看護師 0

	月日	月日		月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日
	前日	術前	術後	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8・9日目	10日目
日々の状態			血圧が安定している	血圧が安定している	痛みのコントロールができる	痛みがコントロールできる		検査データに異常がない				
			痛みをコントロールできる	痛みがコントロールできる	排ガスがある	排便がある						
			尿管が抜け、自尿がみられる									
			食事が摂取できる									
			排ガスがある									
生活動作				トイレ歩行ができる	自由に歩行できる							
					授乳ができる							
説明・指導	手術について理解ができる 術後の経過が理解ができる			早期離床の必要性がわかる	授乳が行える 母子同室で すごす事ができる				退院後の生活 がイメージできる	沐浴の方法が わかる	退院後の生活 がイメージできる	育児に自信を持って退 院できる
合併症			異常出血がない	頭痛がない	頭痛がない	頭痛がない	頭痛がない	頭痛がない	頭痛がない	頭痛がない		
			肺梗塞がない				創感染がない	創感染がない	創感染がない	創感染がない		
			褥瘡がない									
			子宮復古不全がない									
注射薬		手術前より左手に点滴をします	手術後も点滴があります	午前中に点滴が2本 あります 夕方に抗生物質の点滴 があります	抗生物質の点滴を します(朝・夕)	抗生物質の点滴を します(朝・夕) 本日で点滴終了予 定です						
栄養	お粥で消化の良いものが 出ます 21時以降は何も食べたり飲 んだりしないでください	何も食べたり飲んだりでき ません	何も食べたり飲んだりでき ません	昼より水分が取れま す 夕食より流動食がで ます	朝食より5分粥になり ます 夕食より7分粥になり ます	昼食より普通食がで ます						
内服	21時頃に下剤と安定 剤を飲みます			夕食後より、子宮収 縮剤の内服を開始し ます								
検査	抗生剤の皮内テスト 血液・尿検査 胸のレントゲン 心電図 出血時間						血圧・体重測定があります	血液、尿 の検査を します				
処置・他	毛剃り・おへその掃除をし ます 必要物品を確認します	7時に浣腸をします						乳房マッ サージを します			退院の診察があ ります	
疼痛・創管理			傷口はガーゼで覆われてい ます 背中 の管から痛み止めを持 続的に入れます それでも痛みがある時は坐薬 か注射の痛み止めを使用し ます	硬膜外麻酔がある人は背中 の管が抜けます		傷口を覆っているガーゼを 取ります	ガーゼ交換を します スプレーをして 傷を保護し ます					
排泄			手術時に尿管を入 れます	足のしびれがとれたら尿管 を抜きます		便が出なければ下 剤を渡します	便が出な ければ、 浣腸をし ます					
清潔	シャワー、入浴できます		うがい・洗面・外陰部の消毒 は看護師がします。	看護師が洗面、体拭きを行 います	体拭きのタオルをお渡しし ます	体拭きのタオルをお渡しし ます	夕方からシャ ワーが出来 ます					
指導	手術について医師より説明が あります 入院時オリエンテーションが あります 手術前オリエンテーションが あります			外陰部消毒の指導を します	体調にあわせ授乳を開始し ます お乳のお手入れ・授乳方法 の指導をします			退院指導が あります	沐浴指導が あります	赤ちゃんのお臍の消毒 の指導があります 退院後の授乳につ いての指導があります		
活動	自由です		麻酔が効いて自分で動け ない間は看護師が体の向き を変えます	初歩行時は介助します 尿管が抜けたら病棟内、ト イレ歩行をゆっくり始めま しょう	自由です 頭痛がある場合には無理 せず、徐々に体を慣らして いきましょう							

計画通りにいかない事があります